



盛り上げよう「ひらかた万博」

2025年大阪・関西万博に向け枚方から魅力発信



市は、2025年に開催される大阪・関西万博に合わせ、まちへの愛着を高めるとともに、地域経済の活性化を図るため「ひらかた万博（HIRAKATA EXPO）」と銘打ち、枚方の魅力創出・発信などにつなげる取り組みを始めます。市民を主役に企業・事業者や市民団体、大学など多様な主体のパートナーシップのもと、2025年に向けてさまざまな手法で機運を高めます。なお、市はこれらに先駆けて万博協会公式参加型プログラム「TEAM EXPO 2025」に登録。万博の輪を枚方から多彩に広げていきます。詳細は市ホームページなどでお知らせします。

キャッチコピー募集

市民が主役のひらかた万博（H

IRAKATA EXPO）を進めるためのキャッチコピーを募集します。採用されたキャッチコピーは今後開催するひらかた万博（HIRAKATA EXPO）関連事業やチラシなどで広く使用します。あなたの言葉で枚方を盛り上げましょう。

▼募集内容 大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」に関連するか、自由な解釈により枚方市に関連したものの。オリジナル作品に限る。

▼対象 市内在住・在学、在職、市出身など枚方市に関わりのある人。

▼申込 市ホームページの専用フォーム（左記コード）または電子メール・ファクス。はがきに住所・氏名・電話番号、枚方との関わり（市外在住の場合のみ）、キャッチコピー案、案に込めた思いを書いて〒573-8666 市政推進課へ。6月17日必着。

◎政策推進課 ☎841-1149、☎841-3039



パブリックコメント

意見は市ホームページまたは案設置場所の意見回収箱へ。郵送・ファクス可。計画案等は実施期間中に市ホームページまたは設置場所で開催可。

市政にあなたの意見を

就学前の教育・保育施設に係るひらかたプラン（後期プラン）（案）

子どもたちが安心して教育・保育を受けることができる環境づくりや保育需要の減少時期における公立就学前児童施設の適正な施設数、配置場所に関する方針などをまとめたプラン。

▼実施期間 6月23日（木）～7月12日（火）

▼案設置場所 市役所別館5階子ども青少年政策課、同本館・別館受付、各支所、生涯学習市民センターなど。

▼就学前の教育・保育施設に係るひらかたプラン（後期プラン）（案）に関する市民説明会日程表

日時	場所	先着
6月30日 午後7時	楠葉生涯学習市民センター大集会室	100人
7月1日 午後7時	菅原生涯学習市民センターホール	150人
7月2日 午後2時30分	サンプラザ生涯学習市民センター視聴覚室	80人
7月3日 午前10時	蹊跼生涯学習市民センター第3集会室	50人

◆市民説明会 保育需要減少時期の令和6年度以降に取り組む具体的な内容を説明。日程などは上表の通り。当日直接会場へ。保育・手話通訳の希望者は開催日の10日前までに子ども青少年政策課へ連絡を。

◎子ども青少年政策課 ☎841-1375、☎843-2244

特定個人情報保護評価書（案）

新型コロナウイルス感染症対策の予防接種事務で、予防接種証明書のコンビニ交付に伴い、新たな個人情報取り扱いが生じるため、特定個人情報保護評価を再実施。

▼実施期間 6月1日（水）～30日（木）

▼案設置場所 保健センター4階新型コロナウイルス感染症対策室、市役所本館・別館受付、各支所・生涯学習市民センターなど。

◎新型コロナウイルスワクチン接種対策室 ☎841-1221代、☎840-4496

令和4年度の新婚さん、 枚方住んだら最大30万円 所得要件を500万円未満に拡充

市は結婚して市内に住む新婚夫婦に住宅取得・賃借、所有住宅のリフォーム、引越し費用を最大30万円補助します。令和4年度は所得要件を500万円未満に拡充。対象は令和4年度中に婚姻届を提出し、受理された夫婦（婚姻日時点の年齢がともに39歳以下）で、令和3年の所得（給与所得者の場合）



合は収入額から給与所得控除額を差し引いたものの合算が500万円未満の世帯。パートナースhip宣誓制度利用世帯も対象。
▼申込 事前相談の上、市役所別館5階子ども青少年政策課にある申込書（市ホームページから取り出し可）に所得証明書などの必要書類を添えて来年3月末までに同課へ。郵送（〒573-8666）可。詳細は市ホームページ参照または同課へお問い合わせ。
問 子ども青少年政策課 ☎841・1375、FAX 843・2244

5月開会議

補正予算案などが可決

令和4年5月開会議が5月13日から17日まで開かれました。初日の本会議では、令和4年度一般会計補正予算や5特別会計補正予算などが可決されました（議会役

員の改選等については7月号に掲載予定）。

問 市議会事務局議事調査課 ☎841・1528、FAX 841・0240



ひらポで子ども食堂を応援しよう！ 実施団体へ寄付ができます

ひらかたポイントは市事業（下表）への参加や、ひらポ協力店（市内約450店舗）でのお買い物などで100円につき1ポイントが貯まります。貯めたポイントは「1ポイント=1円」として市内協力店で使えるほか、4月からひらポ公式サイトを通じて子ども食堂実施団体に寄付ができるようになりました。ほかにも京阪バスポイントやクオカード、タクシークーポン（65歳以上）への交換もできます。詳細は公式サイト（右記コード）参照。



▼主なポイント対象事業など

事業などの名称	ポイント	対象者など
妊婦支援ポイント	2000	妊娠届出・母子健康手帳別冊交付申請者
特定健康診査・特定保健指導	1000	市の国民健康保険加入者(40歳～74歳)
禁煙支援事業	1000	治療終了後、一定期間禁煙を継続している人
各種がん検診・歯周病検診	300～800	がん検診(肺・胃・大腸・子宮・乳・前立腺)受診者、歯周病検診受診者
健康ウォーキングアプリ (スマホ限定)※拡充	500ほか	1日5000歩で1ポイント、8000歩でさらに1ポイント。 1日8000歩を1カ月で20日以上達成した人に抽選で毎月100人に500ポイント。
ひらかたカラダづくりトライアル	50～600	ウォーキングコースなどの達成者
高齢者運転免許証自主返納促進事業	1000	有効期限内に運転免許証を自主返納した65歳以上の人
各種講座・教室・イベントなど	10～500	ひらポ公式サイト（上記コード）参照

※ポイント有効期限は最終利用日から1年後の同日まで。ポイントの利用「貯める・使う」で更新。

問 健康福祉政策課 ☎841・1369、FAX 841・2470



▲③街区イメージパース 枚方T-SITE上空方面から見たイメージ



◀天野川方面から

まち・駅・自然が一つに

市駅周辺再整備 ③街区イメージパース公表

枚方市駅周辺再整備基本計画に定めた市駅北口駅前広場を含む③街区で、令和6年度の完成を目指し建築工事を進めている市駅東側の複合施設（店舗・オフィス・住居・ホテルなど）のイメージパースが5月16日に枚方市駅周辺地区市街地再開発組合より公表されました。東海道56番目の宿場町として栄えた歴史や、天野川などの自然を全体のデザインテーマとし、京街道と磐船街道の分岐点「宗左

の辻」の道標を建物頂部のモチーフにするなど、枚方らしさが随所で感じられるものに。同区では、同組合が駅前広場や外周道路の一部区間、新たな施設などを枚方市駅と一体的に整備し、まち・駅・自然（天野川）がつながるまちづくりを進めています。

☎市駅周辺まち活性化部 ☎841・301・1364、☎841・3039

伏見市長の情熱日記



安全な通行空間の確保をめざす

「生活する上で欠かせないものとは？」十人十色の答えがありますが、その中の一つに道路を思い浮かべる方もいらっしゃると思います。

今、市内各地で計画的に道路整備を進めており、私も職員とともに現場に赴き、その進捗を確認しています。

現在、市内の大きな道路工事として、第二京阪道路へ接続する牧野長尾線、長尾杉線を整備しています。これにより、中東部・東部地域へのアクセス強化に加え周辺地域での渋滞が緩和され、スムーズな交通環境が整う予定です。

そして、渋滞の解消だけでなく、新しい道路をつくるとき

には、歩行者や自転車が安全に通行できる空間を確保することを強く意識し、御殿山小倉線や中振交野線をはじめ、人に優しい道路になるよう市域全体で整備を進めています。

また、市内には、歩道がなく交通量の多い既存道路がありますが、整備に向けた予算の確保など簡単に進めることができない中であっても、毎年少しずつでも歩道を整備できるように取り組んでいます。

これからも、道路環境の改善を着実に進め、安全で快適、そして市域全体に活力を生む道路交通網をつくり、皆さんがもっと住みやすいと思えるまちづくりを進めていきます。

期間延長



ウクライナ人道危機救援金募金箱設置は9月27日まで

ウクライナへの人道支援のため設置している募金箱の設置期間を9月27日(火)まで延長します。赤十字国際委員会などによる人道危機対応や避難民を受け入れる周辺国などでの救援活動に役立てられます。

▶募金箱設置場所

市役所本館・別館受付、別館2階健康福祉政策課、各支所

☎健康福祉政策課

☎841・1319、☎841・2470